

## 施工計画（簡易型）

（弓削商船高専（下弓削）ライフライン再生（排水設備等）工事）

会社名：

### 【評価項目】

- ・施工上配慮すべき事項

### 【目的】

本施設は、下弓削団地の校舎地区における生活基盤支援施設である。  
建設後50年が経過した構内において、排水管の老朽化による木根等浸食による排水不良の冠水・逆流現象や埋設幹線（屋外水銀灯）の経年劣化による未点灯・漏電等の機能改善、既存建物の撤去解体を目的に設計されている。

この仕様において施工上配慮すべき事項は、『技術的工夫及び周辺環境配慮の視点』より品質確保に非常に重要との観点から施工上の提案を求める。

### 【提案内容】

- ア. 管渠施工時の品質確保に対する配慮  
(確認方法, 管理方法, 体制)
- イ. 施設を使用しながらの施工における配慮  
(確認方法, 管理方法, 体制)
- ウ. その他の品質及び施工に係る配慮  
(確認方法, 管理方法, 体制)

※ア, イ, ウの項目から1項目を選択し提案すること。  
(なお, 設計図書に明記されている材料の仕様の変更については, 不可とする。)

- 注1) 本項目については、合計でA4版1ページで簡潔に記述すること。(枚数には注2の説明図は含まない。)
- 注2) 必要に応じて説明図を添付すること。説明図はA4版2ページ以内とし、ページ番号を付すとともに、工事名、評価項目及び会社名を1ページ目に明記すること。
- 注3) 本項目については、全者が提案すること。
- 注4) 提案内容は具体的なものとし、抽象的な提案は評価しない。
- 注5) Excel又はWordにて提案内容を作成し、CD-R, MO, FDのいずれかに保存したものを併せて提出すること。(説明図は除く)
- 注6) 評価項目に対する全提案数は、評価項目内(様式内)で最大5提案までとし、1つの提案の中で複数の提案を記述しないこと。これに反する提案をした場合は、評価項目の全体評価を「可」とする。
- 注7) 提案数が明確になるよう提案毎に「提案1」など提案番号を付記すること。

会社名 : \_\_\_\_\_

施工上配慮すべき事項	
------------	--

具 体 的 な 施 工 計 画